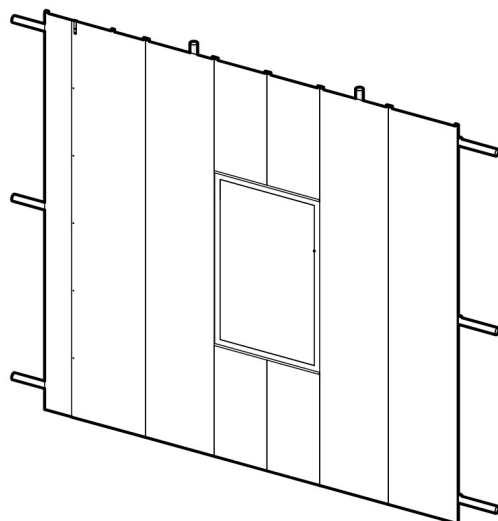


コンスビジョン液晶縦型 H=3m

<アドフラット専用 液晶デジタルモニター>

組立手順書

No.NSPD40003
'25年11月13日 作成



もくじ

注意事項

P.1~P.2

部品リスト

P.3

部品図

P.4~P.5

完成イメージ

P.6

組立手順

P.7~P.21




- 取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください
- ご使用前に『注意事項（P.1~P.2）』を必ずお読みください



日本セイフティー株式会社

注意事項

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
- 本書に記載の内容や仕様に関しては、変更となる場合もありますのであらかじめご了承ください。

安全に関する記号*	記号の意味
 危険	取り扱いを誤った場合に死亡若しくは重傷を負う恐れが切迫して生じる内容を示しています。
 警告	取り扱いを誤った場合に死亡若しくは重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 注意	取り扱いを誤った場合に中・軽傷を負う恐れや物的損害が発生する恐れがある内容を示しています。

使用用途

- ・コンスビジョンは、アドフラット専用の液晶デジタルモニターです。それ以外の用途では使用しないでください。

使用上の注意事項



- ・本体及びコントロールBOXは、常時通電でのご利用をお願いします。
- ・本体とコントロールBOXの電源確保の為、AC100V、15A以上のコンセント2口をご用意ください。
- ・本体と通信ケーブル、電源ケーブルは、指定の順番で接続してください。不点灯、故障の原因となります。
- ・電工ドラム、発電機からの供給等、ノイズを含む不安定な電源供給は避けてください。電子部品の破損、不点灯の原因となります。
- ・発光面を長時間直視しないでください。
- ・表示パネル表面はワイヤブラシなどの硬いものでこすらないでください。変形、変色、故障の原因となります。
- ・本製品は精密機械の為、必要以上に力を加えたり、落としたり衝撃を与えないよう注意してください。
- ・高温多湿の場所、長期間日光のあたる場所での保管は避けてください。これらの条件下では、製品の劣化や故障の原因となる場合があります。



- 使用前に必ず欠落品や異常個所がないか確認してください。
- お客様による修理/分解/改造は絶対におやめください。
感電、火災、破損等の事故に繋がる恐れがあります。
- 本体設置後は、取付部品に緩みがないか定期的に確認してください。
本体が落下する恐れがあります。
- 本体側の取付部品の確認をする際は、本体の電源を切ってから行ってください。感電の危険があります。
- 差込プラグは根元まで差し込んでください。
感電、故障の原因となります。
- 2P コンセントへ直接接続しないでください。
差込プラグの折れ曲がりや曲がりの原因と成ります。
- 通電中の本体には触らないでください。
感電の危険があります。
- ケーブルを強く引っ張る、曲げる、捻じる等しないでください。
火災や感電の危険があります。
- コネクタを取り付けていない接続口は防水キャップをしてください。
また、埃や湿気が多い所での長時間使用は避け、
埃を定期的に取り除いてください。火災や感電の危険があります。
- 可燃性、引火性のある場所での使用は控えてください。
火災の危険があります。
- 振動、衝撃、粉塵、腐食性ガス、可燃ガスの影響を受ける場所では
使用・保管をしないでください。 異常発熱や火災の原因となります。
- 温度差の激しい環境下、極端に湿度の高い環境下では
使用しないでください。 漏電、故障の恐れがあります。
- 本体下部へ故意に水を直接かけたりしないでください。
火災、感電、故障の恐れがあります。
- 濡れた手による差込プラグの抜き差しはしないでください。
火災や感電の危険があります。
- 発煙等、異常が発生した場合は即座に元電源を切って
販売元へご連絡ください。
- 電源は必ず指定された電圧のコンセントに接続してください。
火災、故障の危険があります。

部品リスト

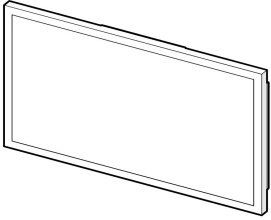
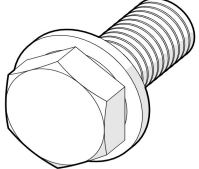
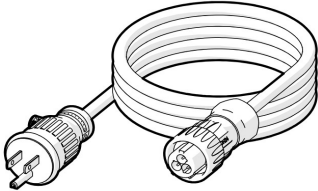
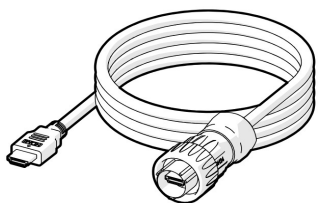
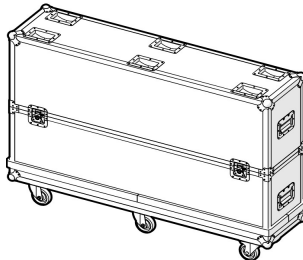
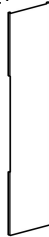
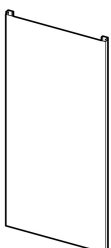

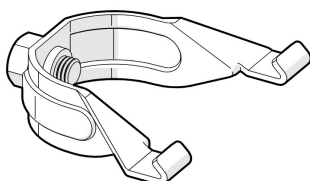
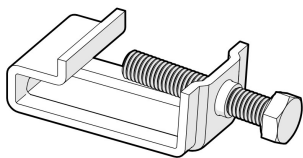
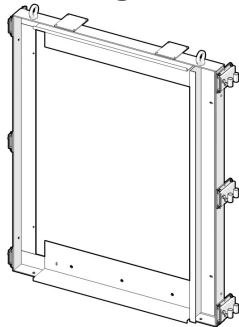
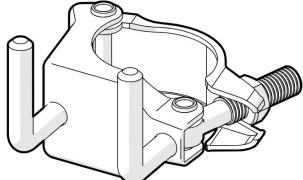
液晶縦型，H=3m

No.	部材名称	数量
①	ディスプレイ本体	1
②	接続用ボルト（M10×25+平座金）	6
③	電源ケーブル [L3,000mm]	1
④	HDMIケーブル [L5,000mm]	1
⑤	液晶通い箱	1
⑥	専用アドフラット 液晶3-④	1
⑦	専用アドフラット 液晶3-⑤	4
⑧	幅調整パネル3m	1
⑨	アドフラット用Jフック	24
⑩	アドフラット用ジョイント金具L※	—※
⑪	取付枠（笠木、巾木、スライド金具×4含む）	1
⑫	養生クランプ	6
⑬	コントロールBOX（単クランプ2個付き） [W428×D183×H611mm]	1
⑭	電源ケーブル（コントロールBOX） [L5,000mm]	1
⑮	コントロールBOX用通い箱（青）	1

※）必要に応じて使用する

部品リストイメージ図

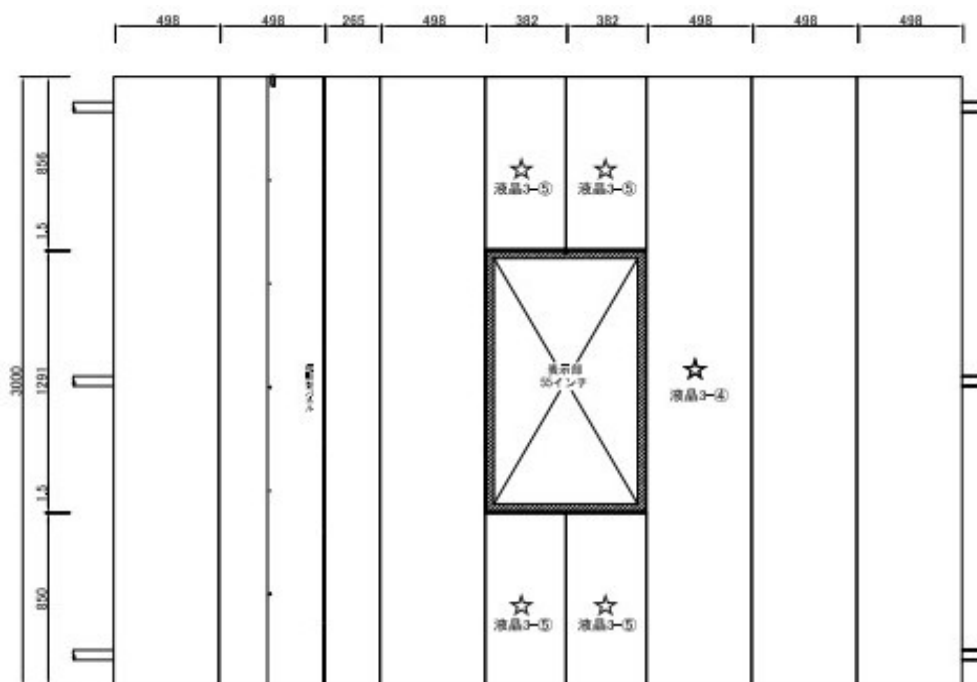
液晶縦型, H=3m

<p>①ディスプレイ本体 重量：54kg</p> 	<p>②接続用ボルト (M10×25+平座金) 重量：0.03kg</p> 	<p>③電源ケーブル (ディスプレイ) 寸法：L3,000mm 重量：0.03kg</p> 
<p>④HDMIケーブル 寸法：L5,000mm 重量：0.03kg</p> 	<p>⑤液晶用通い箱 重量：38.4kg</p> 	<p>⑥専用アドフラット 液晶3-④ (正面右用・左切り欠き1,304) 寸法：W500×D30×H3,000mm 重量：16.8kg</p> 
<p>⑦専用アドフラット 液晶3-⑤ (上下用) 寸法：W382×D30×H850mm 重量：3.89kg</p> 	<p>⑧幅調整パネル3m 重量：18kg</p> 	<p>⑨アドフラット用Jフック 重量：0.1kg</p> 
<p>⑩アドフラット用ジョイント金具L 重量：0.16kg</p> 	<p>⑪取付枠 (3方枠、上部枠、スライド金具×4含む) 重量：14.15kg</p> 	<p>⑫養生クランプ 兼用 重量：0.4kg</p> 

<p>⑬コントロールBOX（単クラ プ2個付き） 寸法：W428×D183×H611 mm 重量：5.94kg</p> 	<p>⑭電源ケーブル（コントロール BOX） 寸法：L5,000mm 重量：0.43kg</p> 	<p>⑮コントロールBOX通い箱 （青） 重量：5.84kg</p> 
---	--	---

完成イメージ

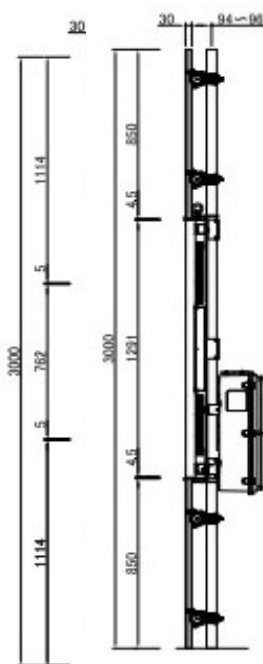
液晶縦型, H=3m



正面図

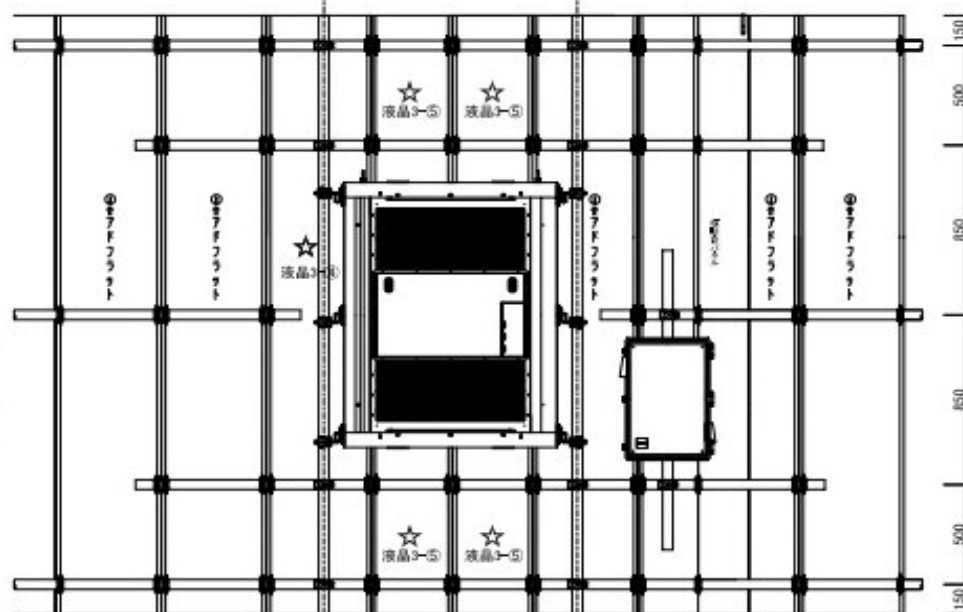


平面図



A-A

A-A断面図

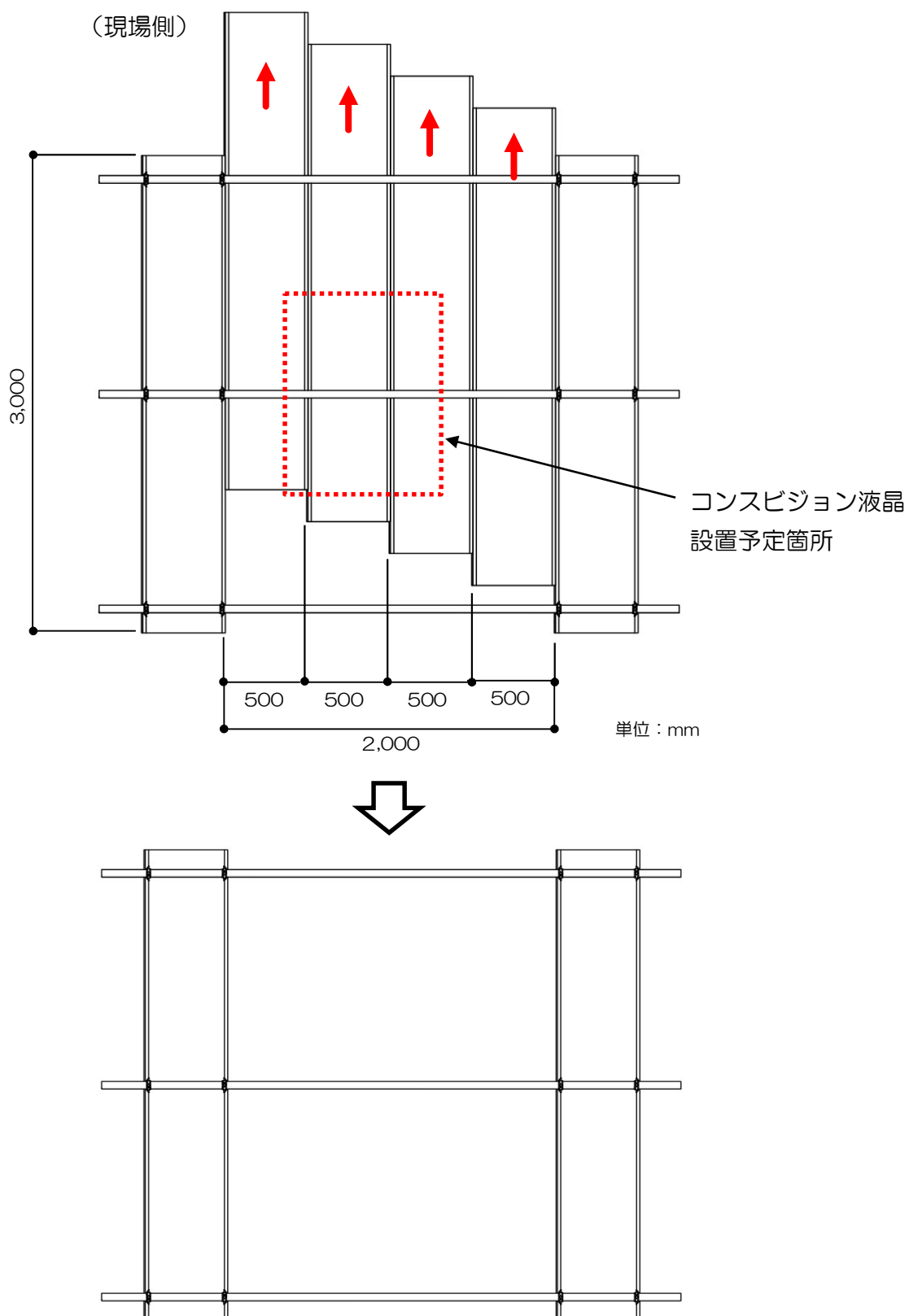


背面図

組立手順

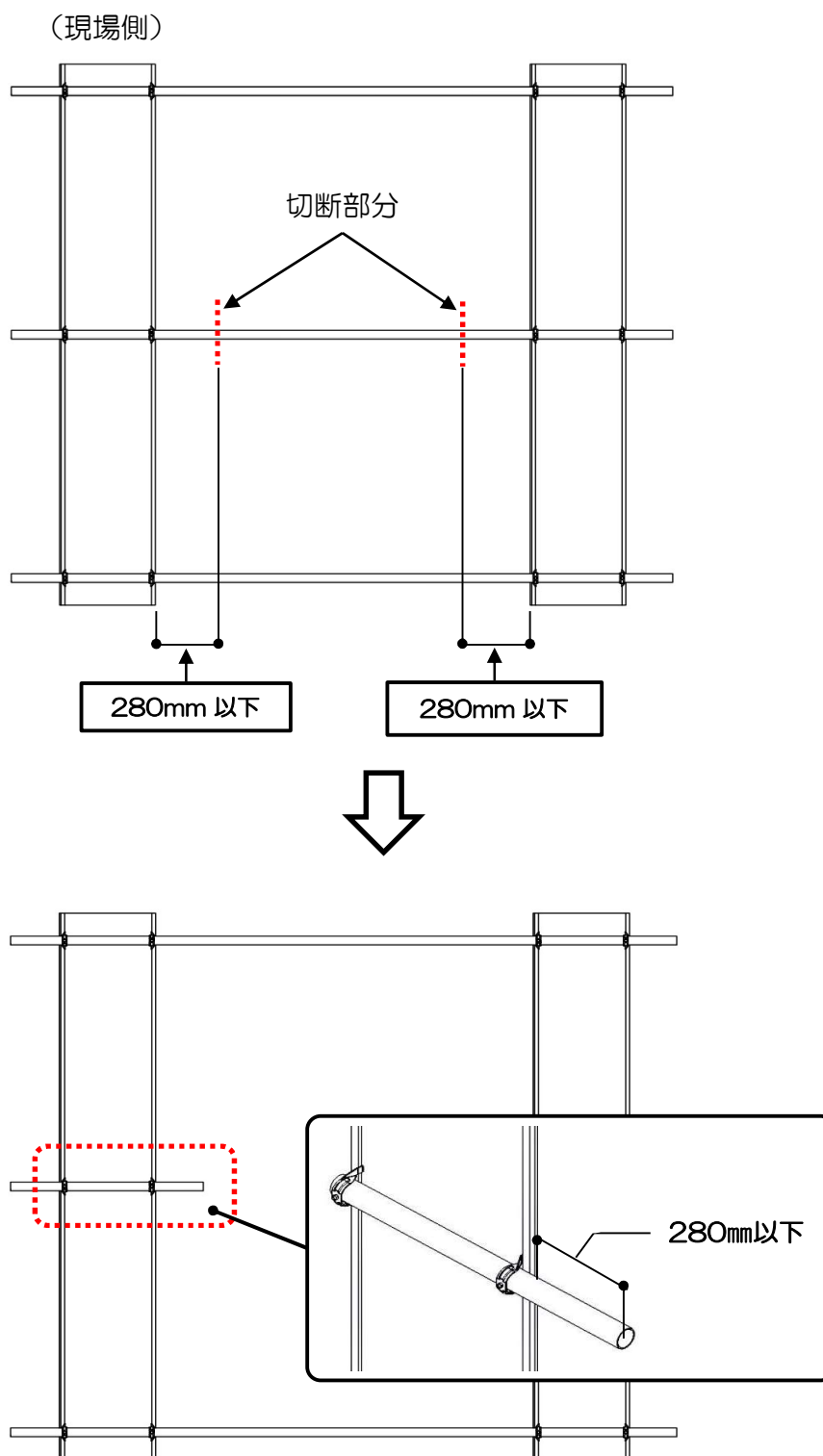
液晶縦型, H=3m

1. 既設のアドフラットを取り外す



2. 中央の横地を切断する

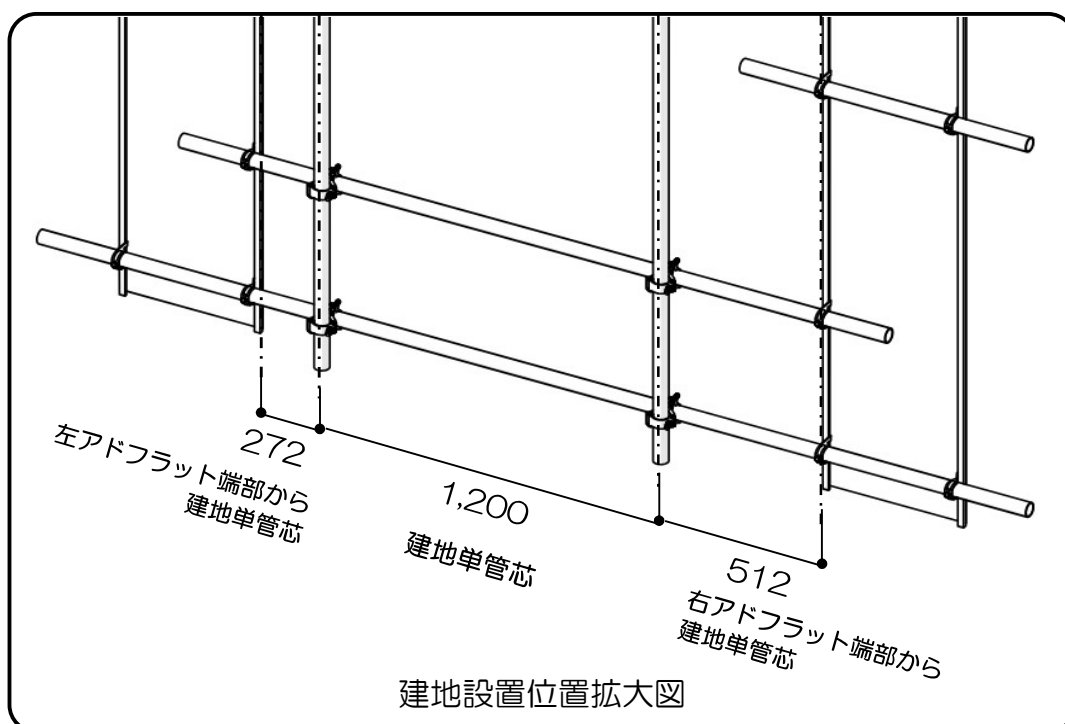
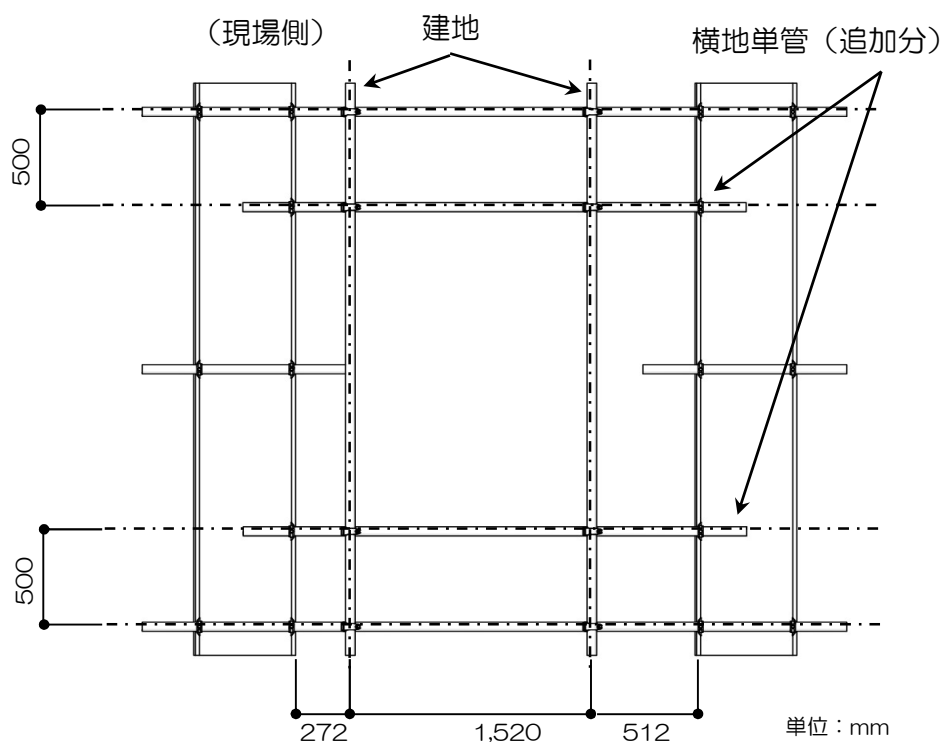
アドフラットの中央に設置されている横地単管を、切断後の端部がそれぞれ左右のアドフラットから280mm以下の長さになる様に切断します。



3. 横地を追加し、取付枠設置用の建地を2本設置する

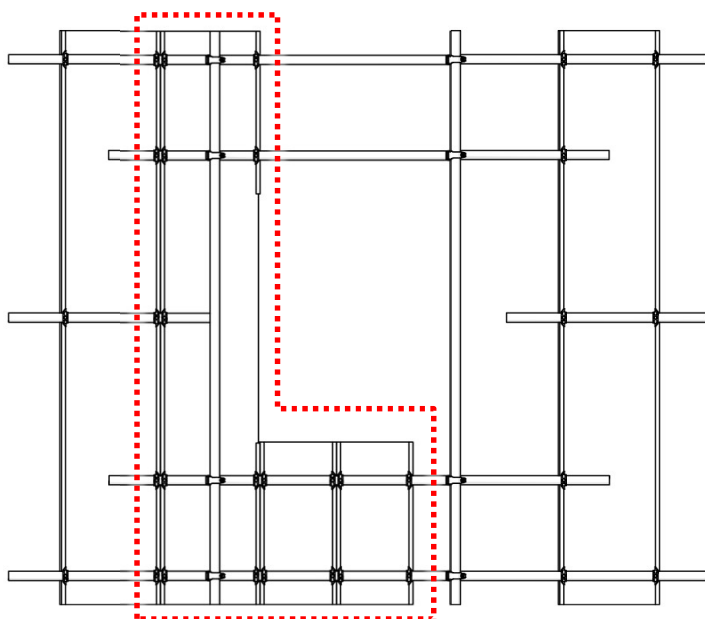
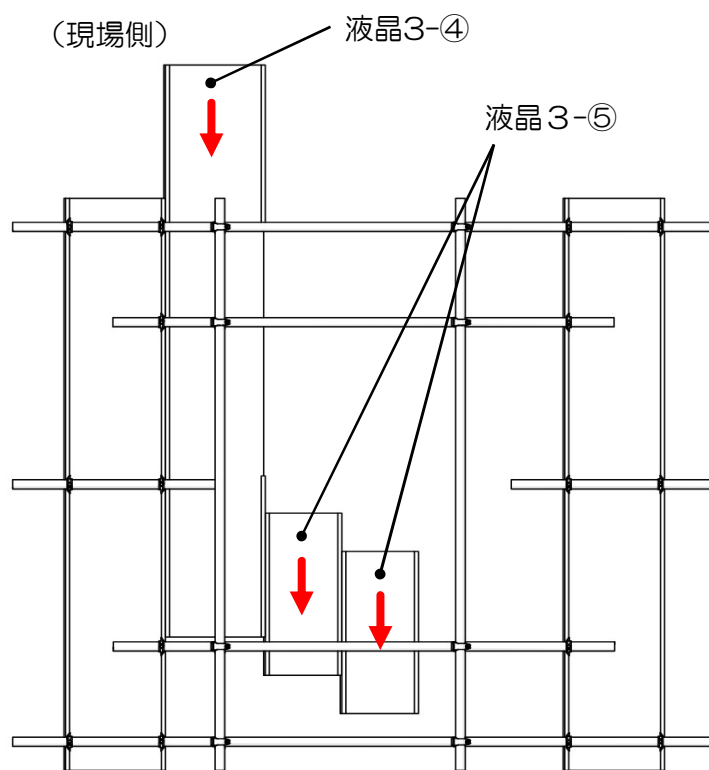
既設の横地単管の上下端から500mmの位置に横地単管を追加し、コンスビジョンの本体取付枠を設置する為の建地を、単管パイプを用いて下記の寸法で設置してください。

- 建地単管芯・・・1,200mm
- 左アドフラット端部から建地単管芯・・・272mm
- 右アドフラット端部から建地単管芯・・・512mm



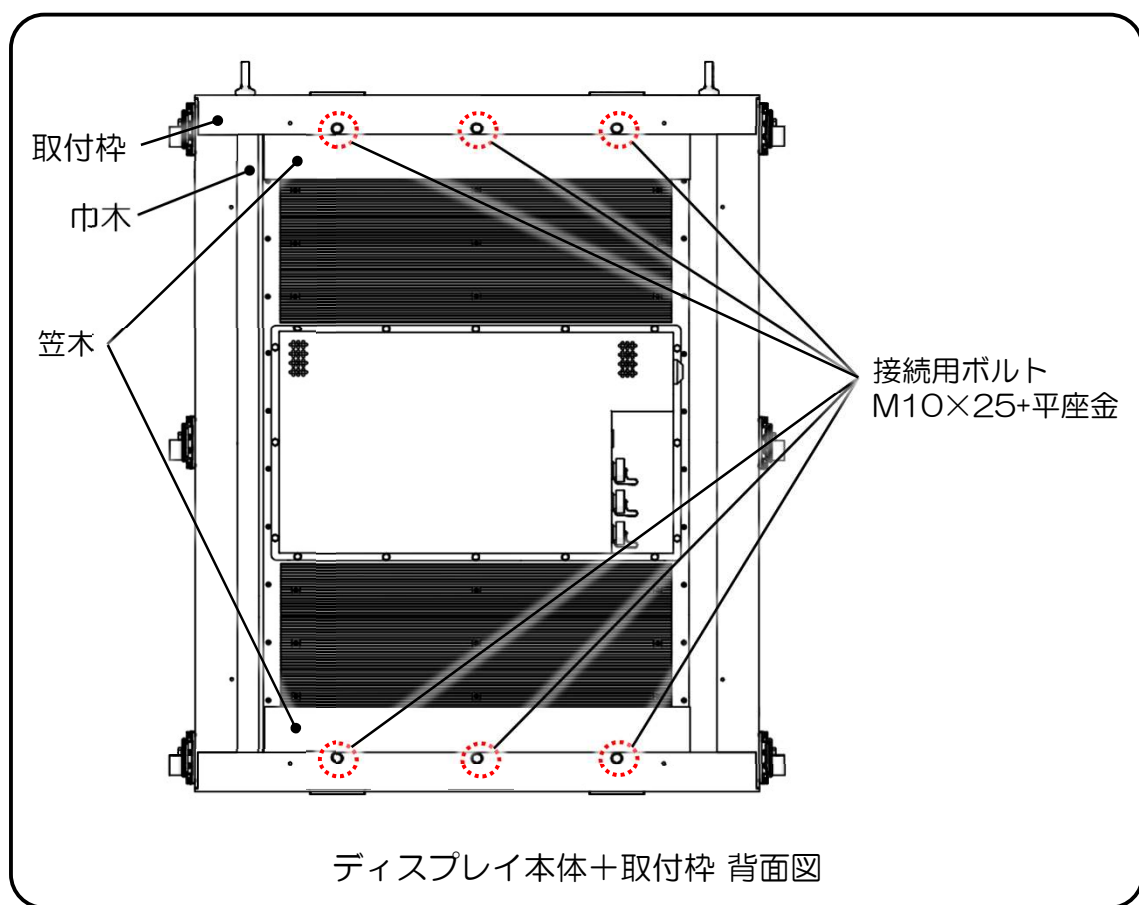
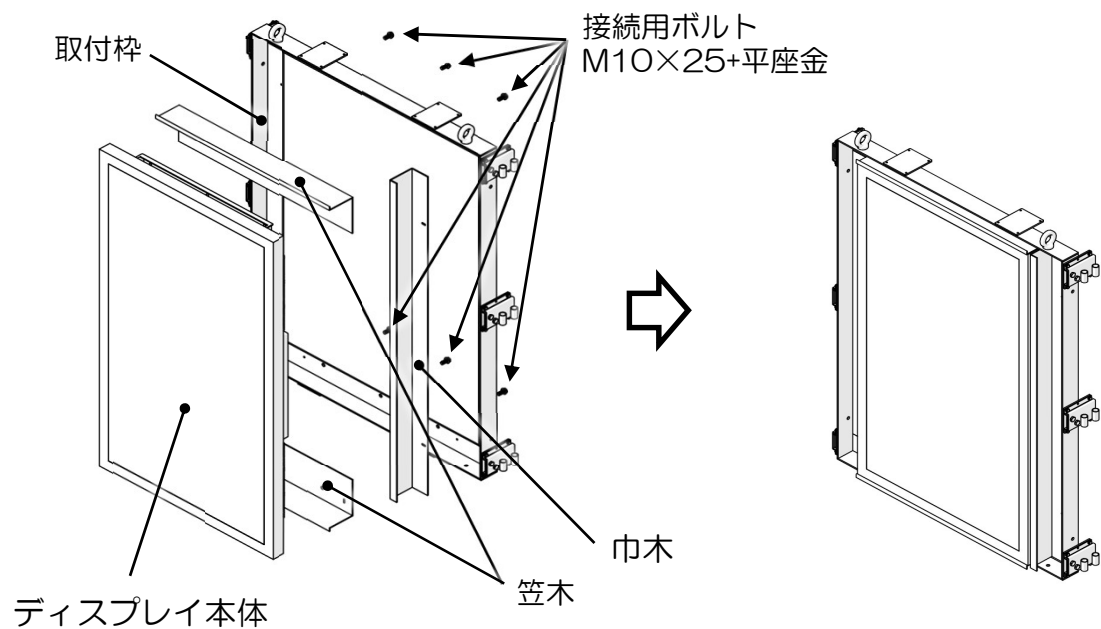
4. 専用アドフラットをL字型に設置する

液晶3-④ 1枚と液晶3-⑤を図の様にL字型に設置します。



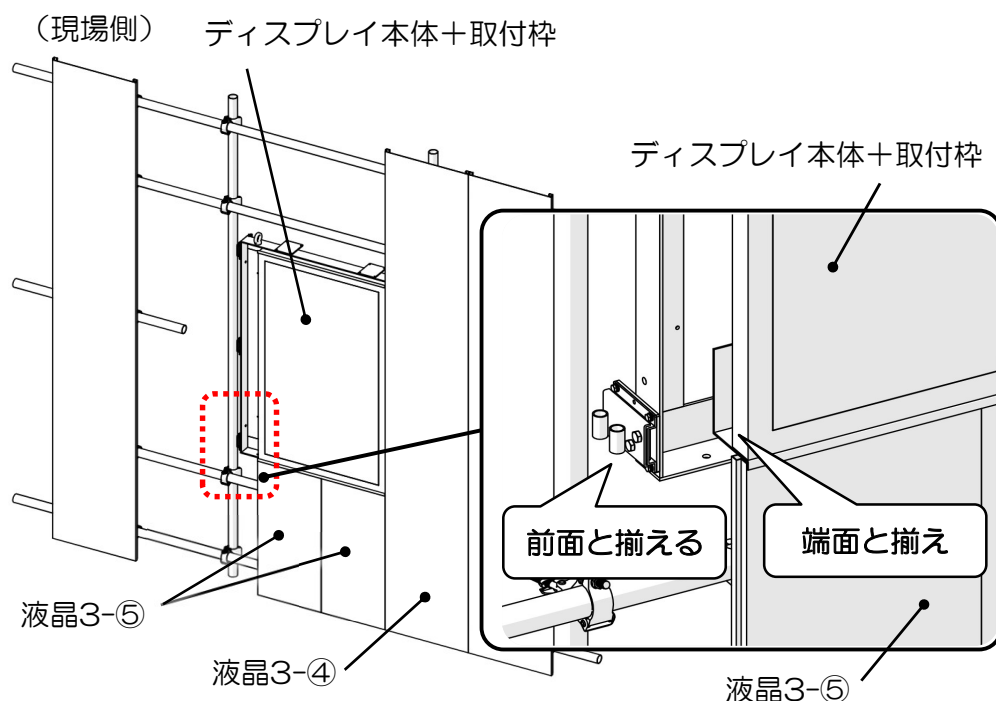
5. ディスプレイ本体と取付枠を固定する

ディスプレイ本体と取付枠をボルトで固定します。



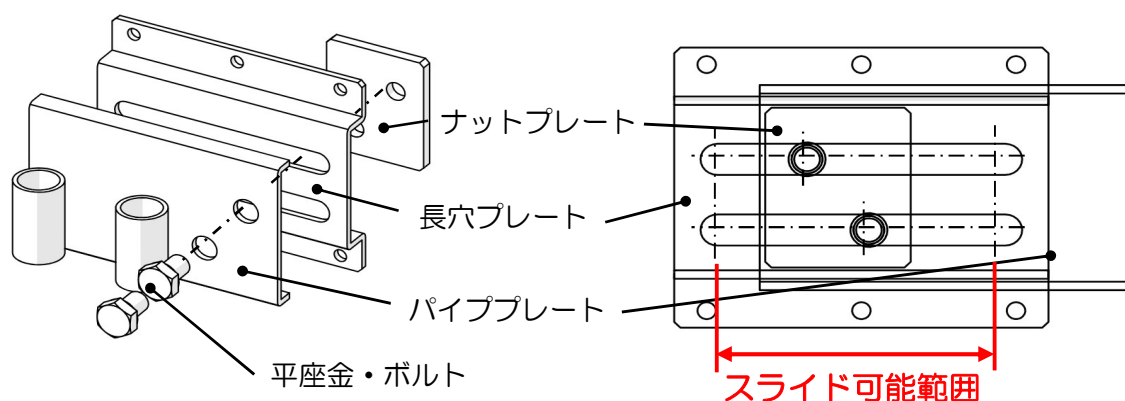
6. 取付枠を下部の専用アドフラットに乗せる

手順5でディスプレイ本体と組み合わせた取付枠を、下部アドフラットの上に乗せます。
※人力で乗せる事が困難な場合は、上部単管パイプにレバーブロックを設置し、取付枠を吊り上げる等して乗せて下さい。（次ページ参照）

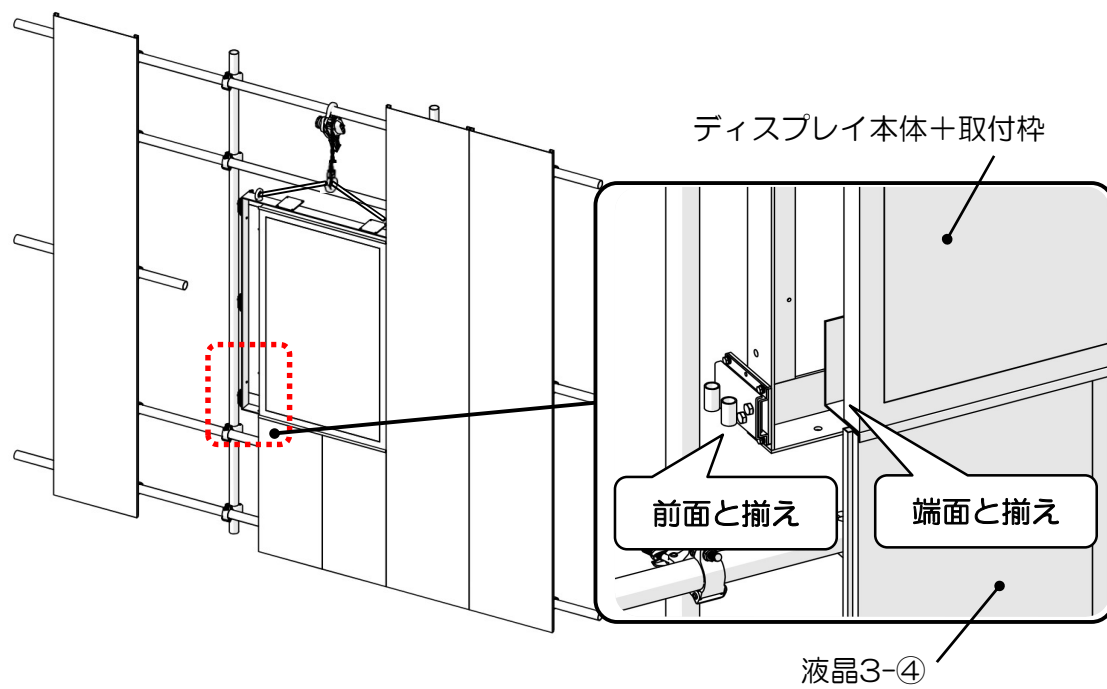
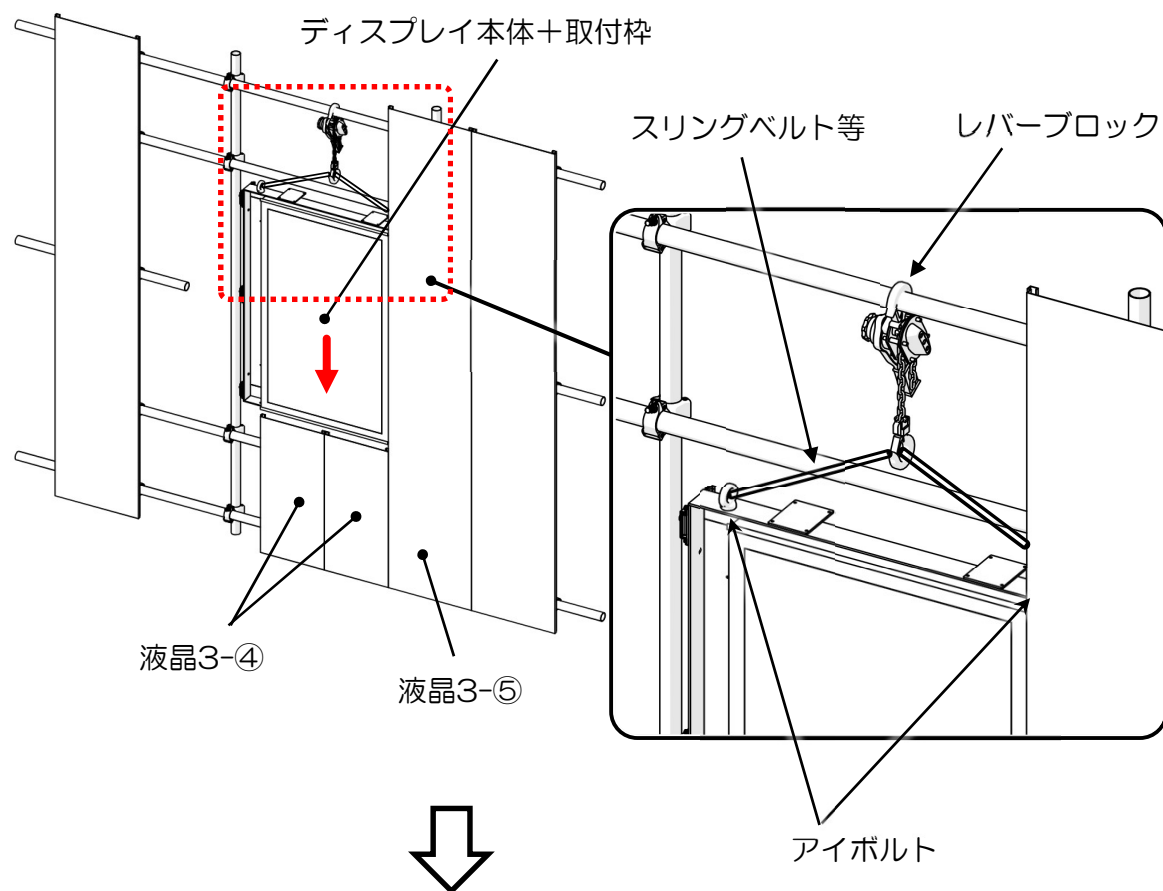


スライド金具の調整方法（本体の前後位置調整が必要な場合）

アドフラットに対する取付枠の前後位置調整が必要な場合、長穴範囲内の任意の位置でパイププレート 穴部を平座金・ボルト・ナットプレートで固定し、調整を行います。
※本体落下の恐れがある為、調整の際はボルトの緩めすぎに注意してください。

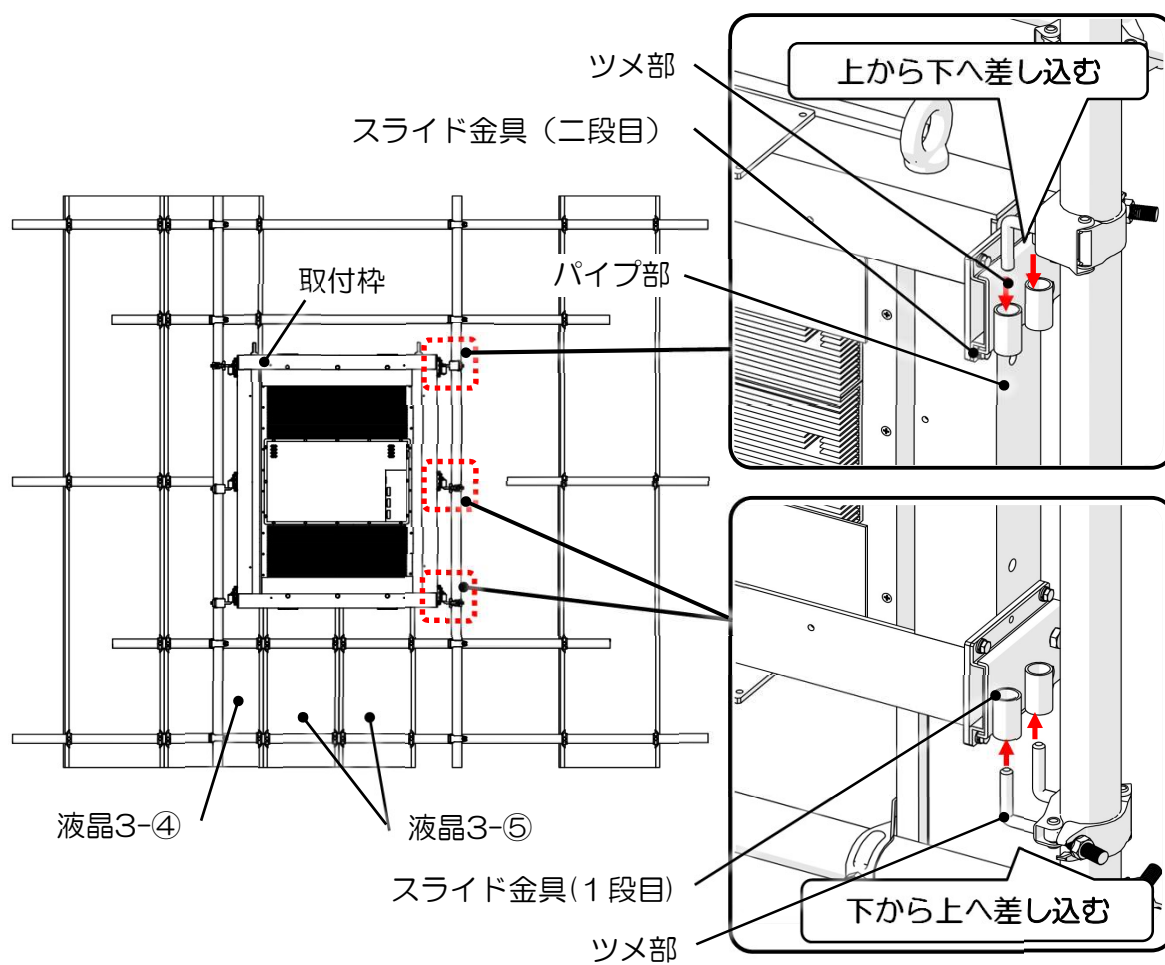


※人力で乗せる事が困難な場合



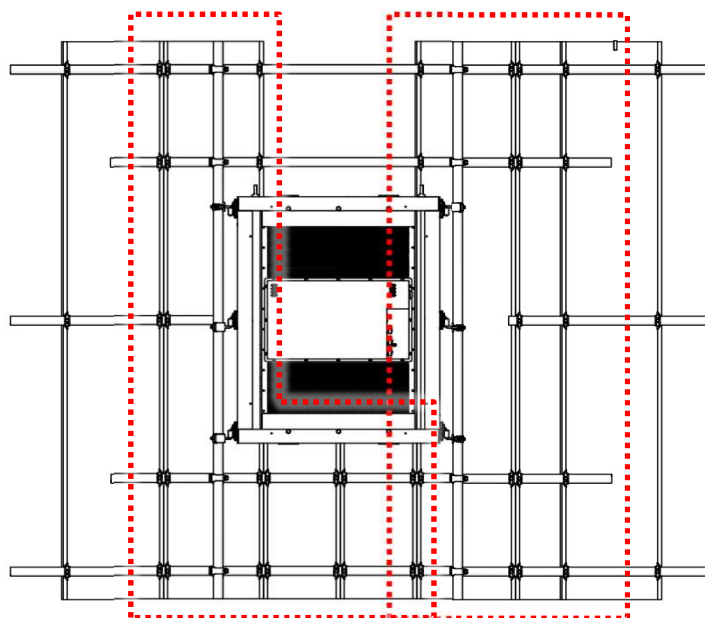
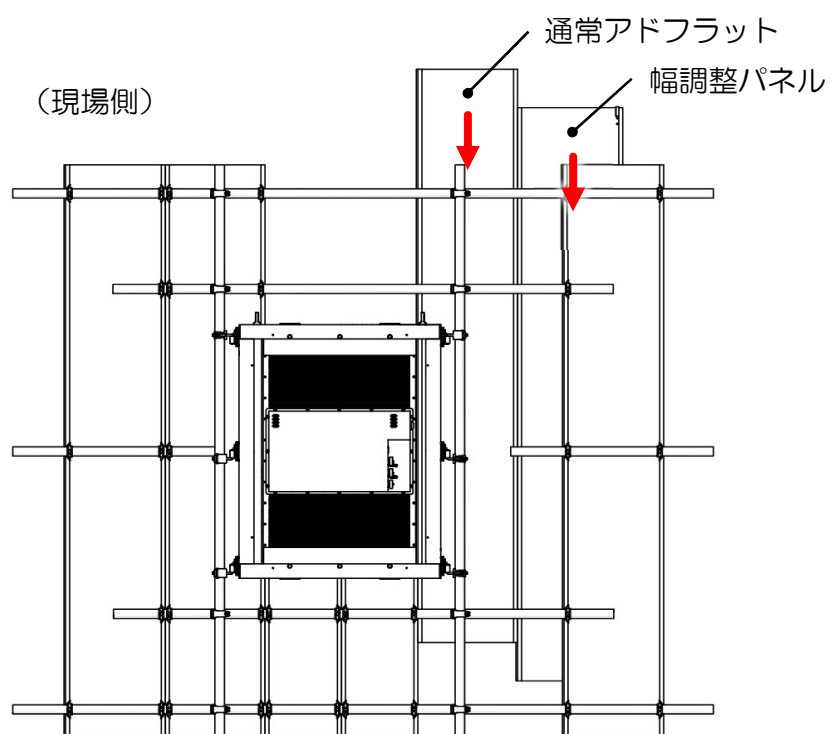
7. 取付枠に養生クランプを取り付ける

手順6で設置した取付枠のスライド金具のパイプ部にそれぞれ養生クランプを取り付けます。



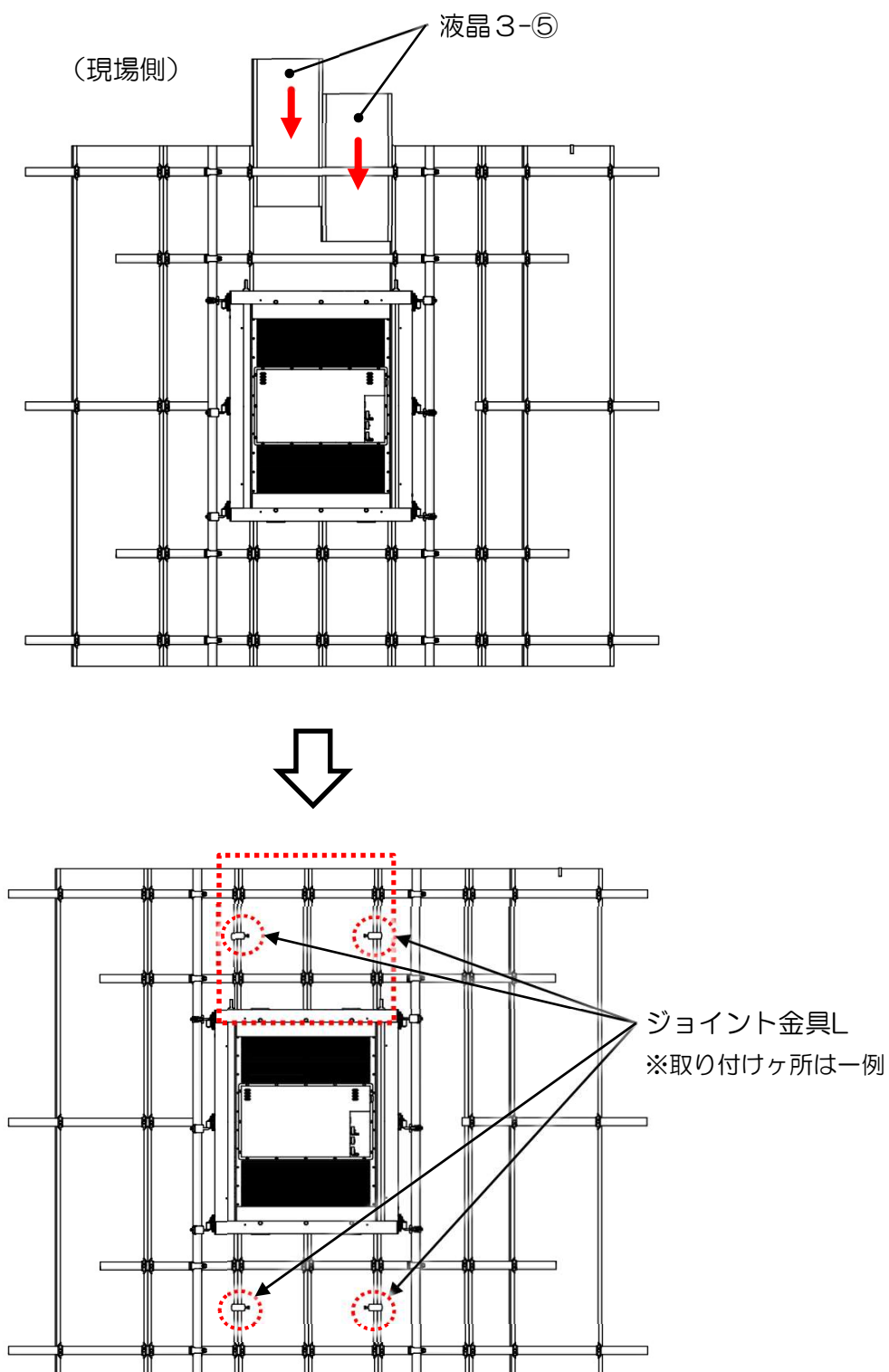
8. アドフラットをU字型に設置する

通常アドフラット1枚と幅調整パネル1枚を図の様にU字型に設置します。



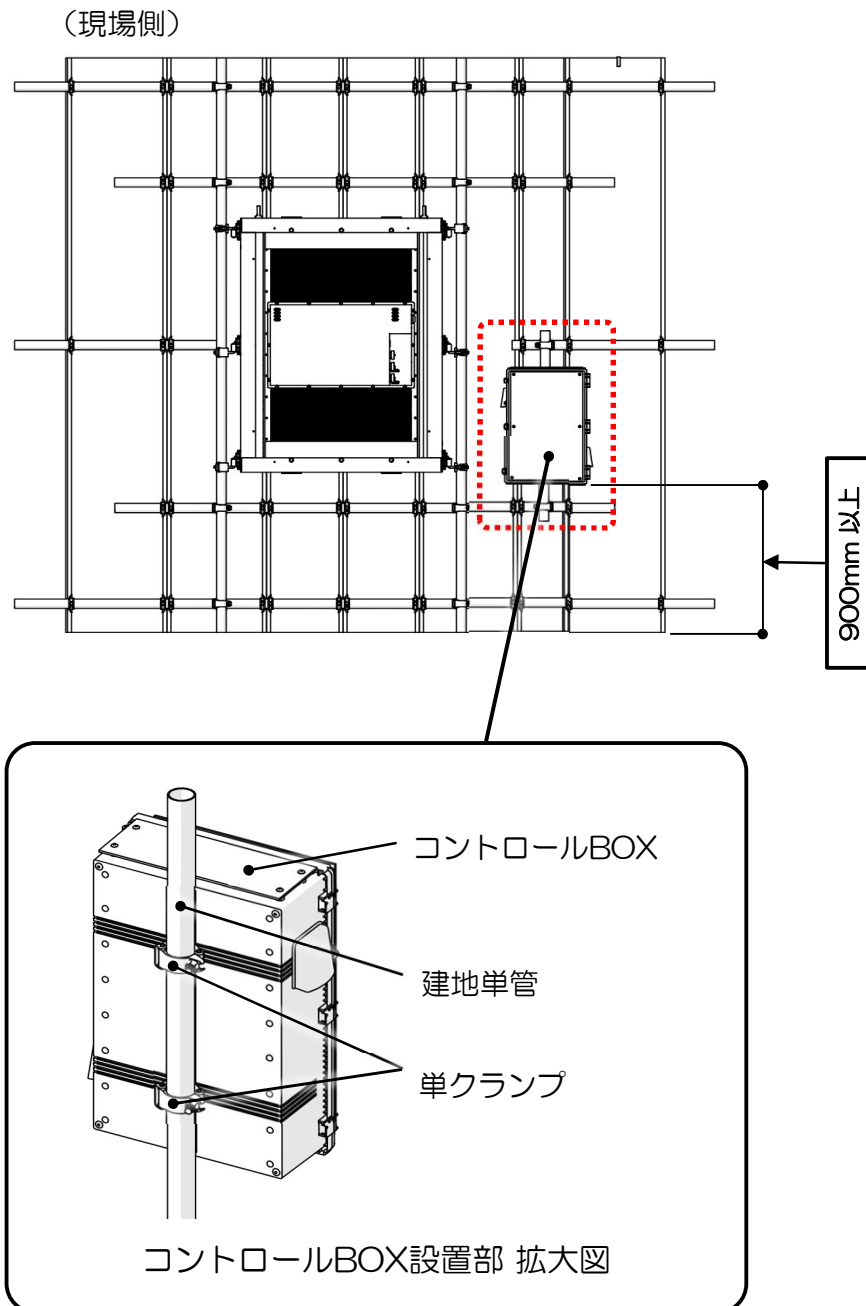
9. 取付枠上部に専用アドフラットを設置する

取付枠上部に液晶3-⑤2枚を設置します。また、必要に応じてアドフラット用ジョイント金具Lを取り付けます。



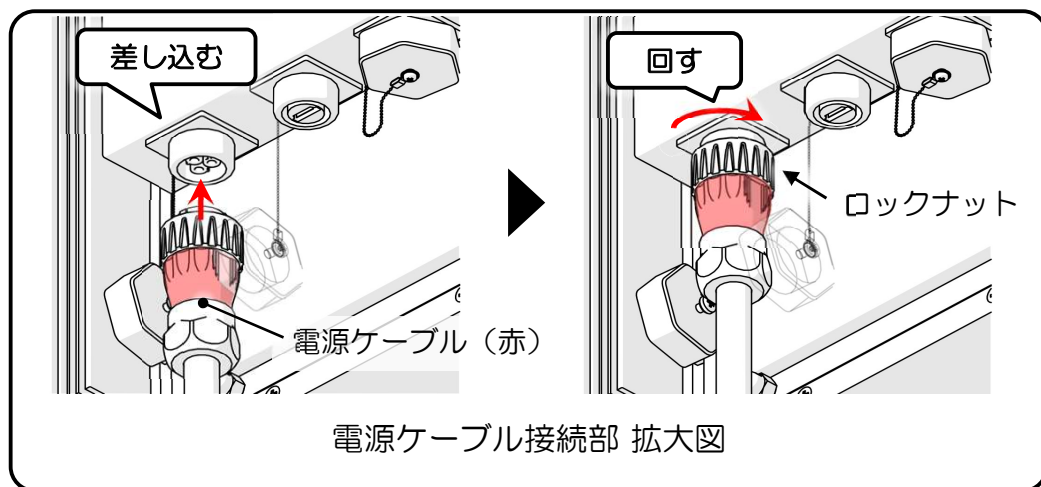
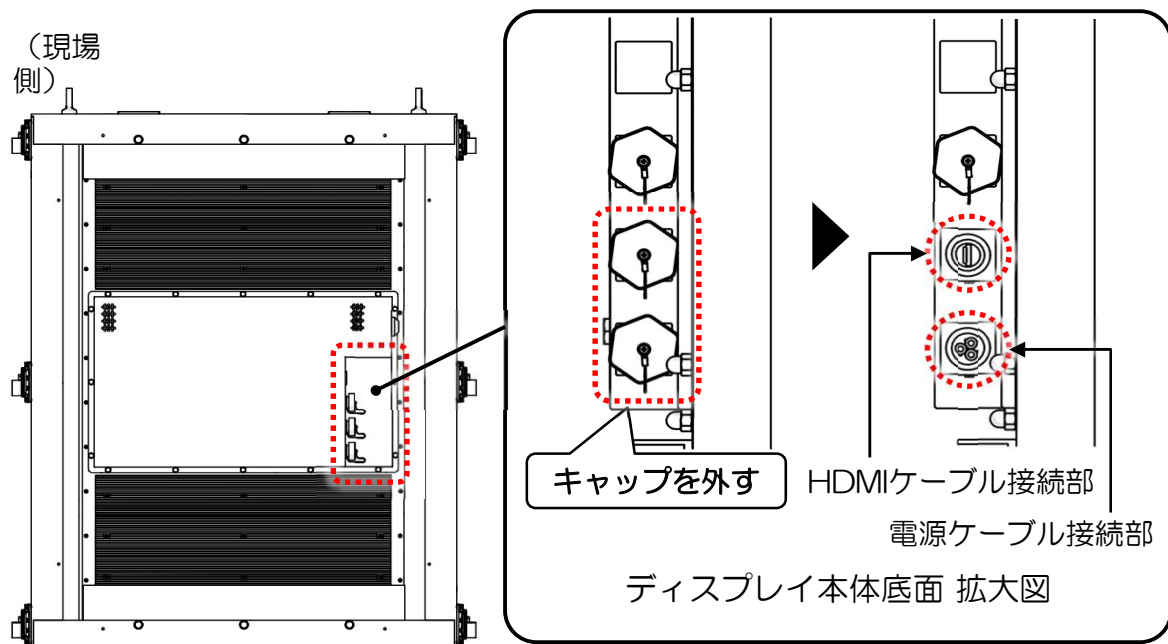
10. コントロールBOXを設置する

右側の横地2本の間に建地単管を設置し、コントロールBOXを設置します。



11. ディスプレイ本体に電源ケーブルを接続する

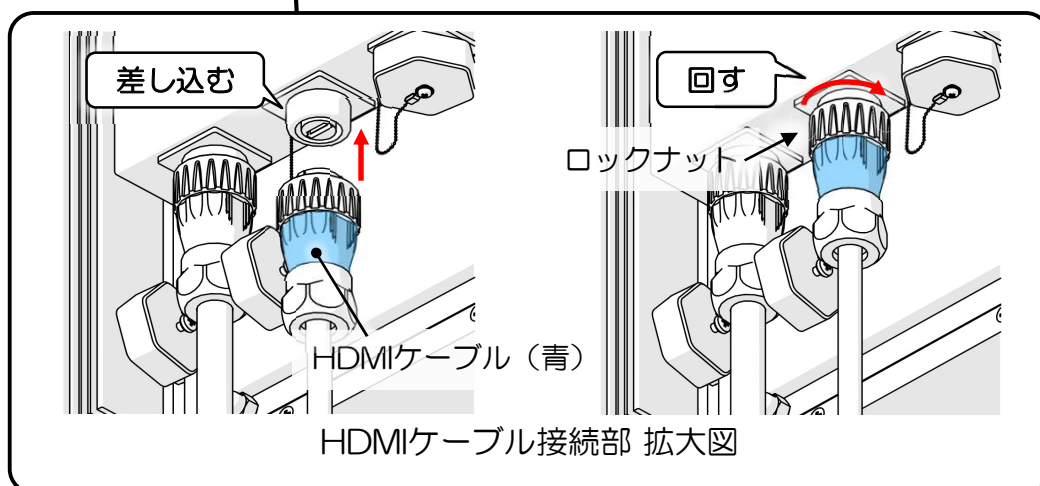
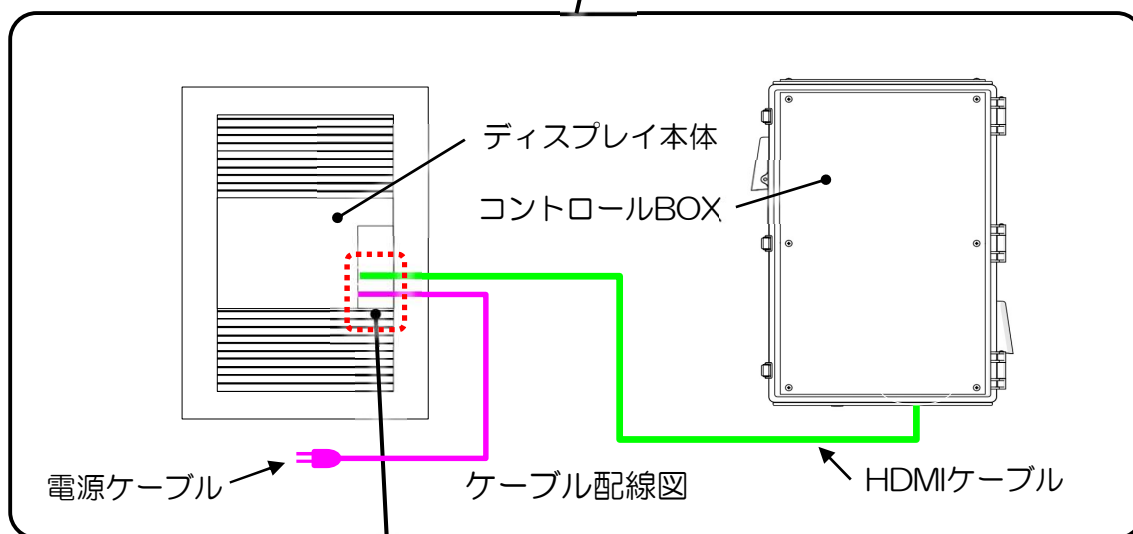
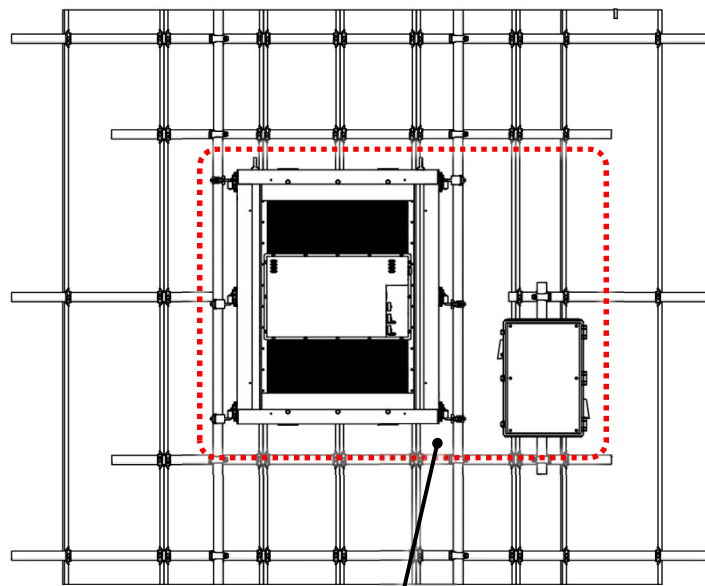
ディスプレイ背面のキャップを外し、電源ケーブルを接続します。



1 2. コントロールBOXとディスプレイ本体を接続する

コントロールBOX内から出ているHDMIケーブルをディスプレイ本体へ接続します。

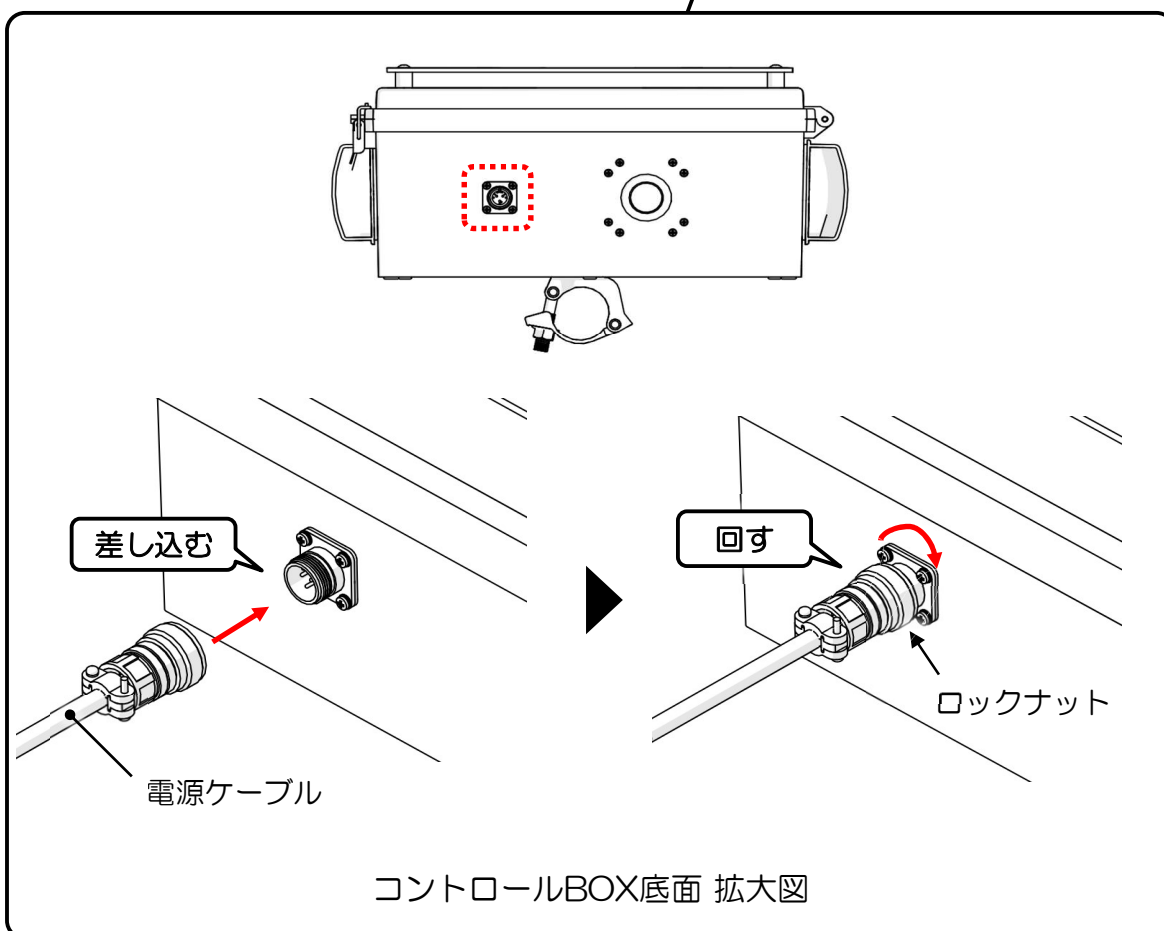
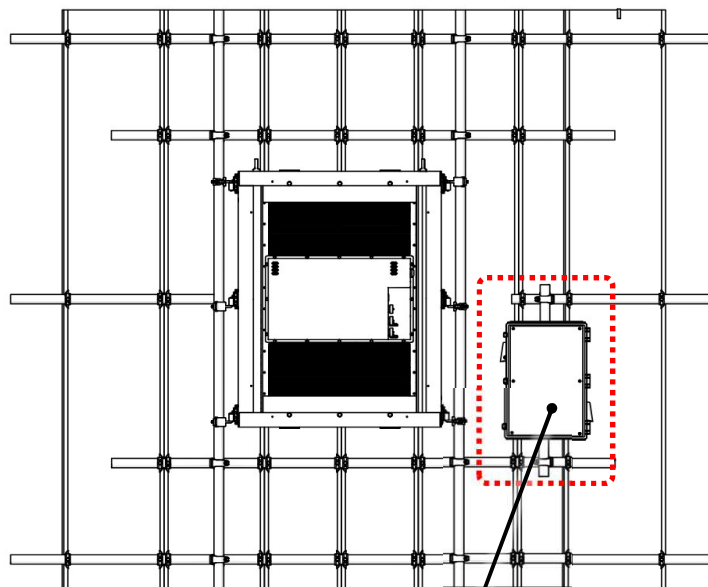
(現場側)



1 3. コントロールBOXに電源ケーブルを接続する

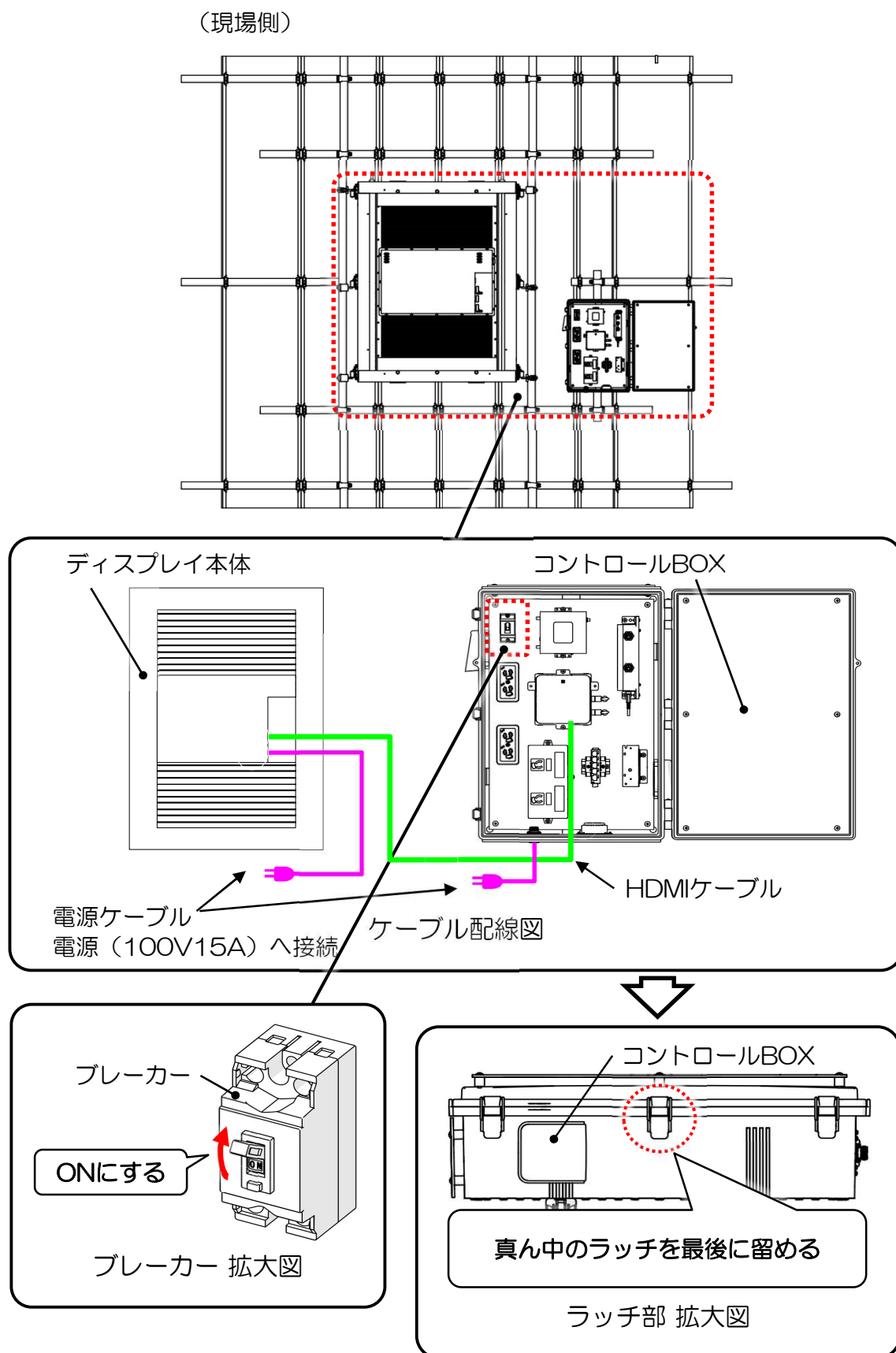
コントロールBOXの底面に電源ケーブルを接続します。

(現場側)



1 4. 電源に接続し、ブレーカーをONにする

ディスプレイ本体とコントロールBOXの電源ケーブルを電源（100V15A）に接続し、コントロールBOX内のブレーカーをONにします。



■ レンタル・販売



日本セイフティー株式会社

<http://www.nihonsafety.com>

本 社	〒102-0082	東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F
東日本第1営業部		TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220
東日本第2営業部		TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2230
ラップボン事業部		TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228
大 阪 支 店	〒541-0053	大阪府中央区本町4丁目5-16 本町スクエアビルⅡ
営 業 部		TEL.06-6260-1122 FAX.06-6260-1123
東 北 支 店	〒989-1503	宮城県柴田郡川崎町川内北川原山228-5
		TEL.0224-85-2331 FAX.0224-84-2333
名古屋支店	〒496-0026	愛知県津島市唐臼町二ツ池60番地
		TEL.0567-33-0077 FAX.0567-33-0078
広 島 支 店	〒731-0223	広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号
		TEL.082-819-1877 FAX.082-819-1878
四 国 支 店	〒761-8031	香川県高松市郷東町577番地5
		TEL.087-832-8181 FAX.087-832-8180
九 州 支 店	〒811-2104	福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585
		TEL.092-957-6812 FAX.092-957-6813
札幌営業所	〒001-0915	札幌市北区新琴似町574-2
		TEL.011-769-7631 FAX.011-769-7630
静岡営業所	〒421-0303	静岡県榛原郡吉田町片岡8番2
		TEL.0548-32-6661 FAX.0548-32-3456